# ぺんぎん11月号

10 月は散歩で初めて名月姫公園に行ったり、隣の芦原橋公園でスケーターをしたりして、外でたくさん身体を動かしました。みんなが楽しみにしていた芋ほりにも行きましたよ★

目と口をのりで貼ったよ！

うみ(幼児さん)の保育室に行って遊んだり、どんぐりの製作をしたりしました。完成したどんぐりは園舎の外の掲示板に貼りだしていますので見てくださいね！

公園に行く途中にも発見がたくさん！魚を見つけたり、フェンスに沿って歩いてみたり。県住公園では滑り台を楽しみ、名月姫公園ではコンビネーション遊具で遊びました。

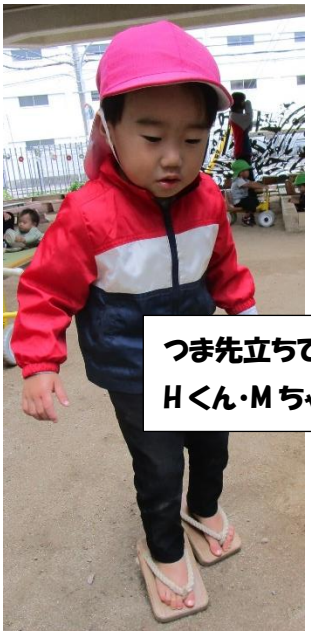
芋ほりはらっこさん(３歳児)と一緒にバスに乗って行きました。友だちや保育士とお喋りしたり、外の景色を見たりして到着。土を触るのに抵抗があった子も、紫色のお芋が見えてくるとやる気がでてきて保育士と頑張って掘っていました。掘れたお芋を抱えてみんな嬉しそうにしていましたよ。次の日には蒸し芋にしていただきました。皮の色に気付いたり、形の違いに気付いたり。秋の味覚を感じました。

2022.11

# やってみよう！

「うわあ！せんせい なにこれ？」
ある日の園庭にＳくんの声が響きました。
視線を向けてみるとＳくんの手には天狗下駄が！
Ｓくんの声につられてわらわら集まってくる子ども達…。
いつもは棚の上の方に置いていた天狗下駄が偶然下に置いてあり、それを子ども達が偶然見つけたんです。
「やってもいい！？」と目を輝かせて話す子ども達。
そうだよねー、やりたいよねー。
難しいし、転ぶかもしれないけど“やってみたい！”という気持ちは尊重してあげたい！
よーし！みんなでやってみよう！！

鉄棒を支えにする
Ｓくん･Ｒちゃん



つま先立ちでバランスをとる
Ｈくん･Ｍちゃん

挑戦してみるかめさん

自分ではいてみる
Ｒくん

まっすぐ立って歩くのは難しいけど、つま先を支点にしながら歩いたり、鉄棒を支えにしたり、子ども達なりに考えて挑戦していました。
もちろんバランスを崩して転ぶこともありましたがそれも経験。
もう一度立ち上がっては、転ばないようにどうすればいいかを考えながら歩いていくんです。
楽しそうに天狗下駄をするぺんぎんさんの姿につられてかめさんも挑戦！
やってみよう！の気持ちが広がって素敵でした。今後もこの気持ちを見逃さずに受け止めていきたいと思います。

# ようこそ、映画館へ！

平均台の周りに椅子を並べてみんなで座ってます。
かめさんもぺんぎんさんも一緒になって遊んでいて
微笑ましい光景です。
保「ねえ、何してるの？」
Sくん「えいがみてる！」
保「え！？映画！？」
どうやらここは映画館のようです。

こっちは客席。
画面側に立つ友達を
見て笑ったり、
○○して～！と
リクエストしています。

こっちは画面。
ここで誰かが踊ったり、
喋ったり、ポーズを決め
たり…。
映画の登場人物になっ
たつもりで遊んでます。

## さらに…！

Rちゃんは何かを食べています。
これはもしかして…ポップコーン！？
バケツに入れたどんぐりをポップコーンにしている…！？　おもしろ～い！
映画の時に食べるものと言えばポップコーンですよね。
実際に経験したのか、何かで見たのかはわかりませんがしっかりイメージを持って遊んでます！
一人で遊んでいた子ども達がこうして集団で遊ぶようになっていく姿は成長を感じます。
子どもの世界はこんな風に広がっていくんですね～。

**かめ**

**11月**

寒暖差で体調を崩す子どももいましたが、天気のいい日には、たくさん外で遊びました。
どんぐりをころがして遊んだり、保育士がむいた梨を食べたりと、秋ならではの活動に、
子どもたちも楽しんでいましたよ♪

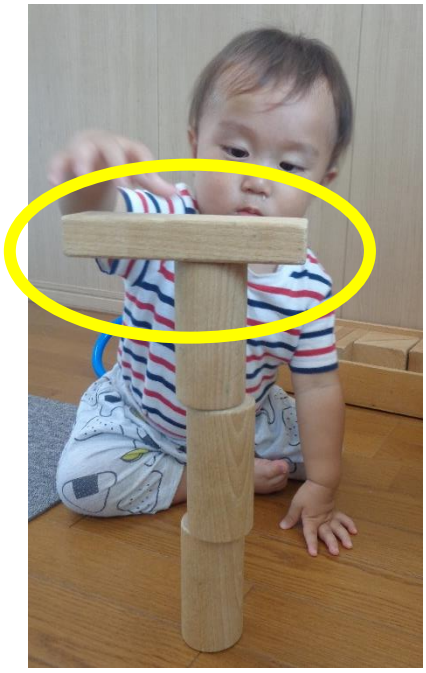
絵の具をたっぷりつけたどんぐりを画用紙の上で転がして、どんぐりの転がし絵を楽しみました。
どんぐりの転がる様子、描かれる線を楽しそうに見ていました♪

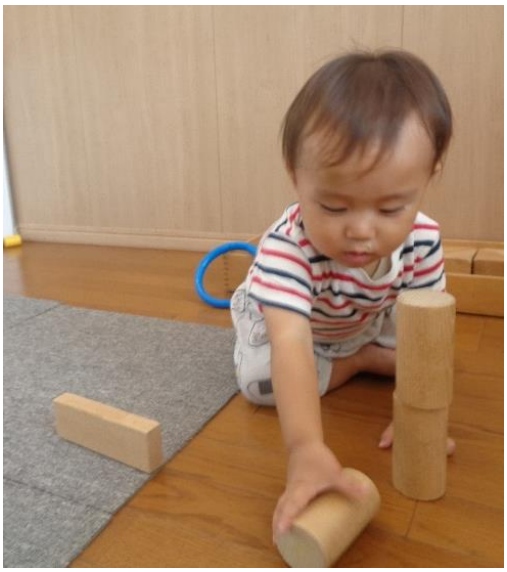
屋上や園庭では、いっぱい身体を動かして遊んでいます。
コンビカーを押す・乗って進む、肋木をのぼる・くぐる、机や牛乳パックの積み木の上を歩いたりハイハイで上り下りをしています。
また１歳児は鉄棒やウィブレイというものを並べて歩いたりと、自分の好きなものを繰り返し遊んでいます♪

天気のいい日には、散歩にもよく出かけました。
１歳児は友だちや保育士と手を繋いで、
０歳児はバギーに乗って、園の周り、歩道橋、芝生公園、芦原公園に行きました。小さい山になっているところを上り下りしたり、保育士の傍まで走ったりして、たくさん体を動かしました♪

# 積み上げていく楽しさ

ある日の室内遊び、S 君が真剣な顔で積み木をしていました。これまでの牛乳パックの積み木を積んだ経験からか、一つずつ、ゆっくりおいています。同じ形で何個か積んだ後、はじめて違う形の積み木を手に取り、上に積んでみました。





すると残念なことにバランスが崩れ、落ちてしまいました。
しかしＳ君は、これまで１歳児さんがこの積み木で遊んでいるのも、落ちた時に保育士がどうしているのも、何度もずっと見てきていた経験があるからか、泣いたり怒ることなく、黙々ともう１度作り始めました。

この後もＳ君の積んだ積み木は、何度も落ちましたが、次のあそびに移るまで、自分の積み木遊びに集中していました。
自分で積み上げていくことを楽しみ、どこまで積み上げれるか、頑張っていたのかもしれませんね♪
日々の何気ない行動や遊びにも自分で考えたり、感じたり、これからは自分の気持ちをもっと出していく時期だと思うので、その気持ちを受け止めながら、関わっていきたいと思いました♪

# 身体を動かすのが大好きなＲちゃん

Ｒちゃん身体を動かすのが大好きな女の子です。
面白そう～と感じるところに行って、友だちのしている事を真似して遊び始めたり、２歳児が元気に走っていると、一緒に走り始めたりして楽しそうです。
今年の幼児運動あそびに向けて、園庭からにぎやかな音楽がきこえてくるようになると、Ｒちゃんは一緒に手や身体を動かして表現するようになりました。

♪バナナ体操

♪ラーメン体操

２歳児の子どもからの刺激も大きく、お友だちの動きを一生懸命見ながら、Ｒちゃんなりに音やリズムを感じ取って、全身で表現する姿がありました。子どもたちは「よく見て」「よく聞いて」「よくまねっこして」成長していきます。
これからもいっぱい真似して自分の力にしていってほしいと思います。

２０２２　ヴィジブル　かめ